

一円玉募金にご協力を！

目黒区保護司会では、第 6 7 回“社会を明るくする運動”＜犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ＞の一環として、非行に走ったり罪に陥って更生への道を歩んでいる人びとの、更生の援助に役立てるために『一円玉募金運動』を実施しております。町会では本年度予算で目標額を前年度比 100% の 11,606 円と決めました。因みに昨年度の実績は「694,835 円」でした。皆様方のご支援により、是非、目標額を突破するよう願っています。なお締切は、**8 月 24 日(木)**といたします。2 丁目の方は横江宅 (☎3717-3029)、3 丁目の方は官林宅 (☎3411-8654) までご持参ください。どんな少額でも構いません。よろしくお願ひします。

小型消防ポンプ操法演技発表会の報告

6 月 11 日(日)晴れ。毎年恒例の演技発表会に、「柿の木坂みどり町会消火隊」として出場してまいりました。この大会は、目黒区全域から各町会が参加して、合計 40 チームが小型消防ポンプの操法演技をそれぞれ発表するというものです。

みどり町会では新人 1 名を含める 3 名によって消火隊を結成し、4 月下旬から土曜日ごとに町内の路上において早朝訓練を重ねて参りました。発表会が近づくにつれて、隊員の動きは徐々にスムーズになり、訓練にもだんだんと熱が入ってくるのです。

そこまでは例年通りでした。

ところが、今年は、大会当日にベテラン隊員

の一人が急きょ出場することができなくなってしまい、そこで慌てて当日の朝にメンバー変更の届けを提出し、未経験者ではありましたが止むを得ず代わりに私が出場するという事態となりました。

私は、過去 10 年間、路上で行っているポンプ操法の訓練を、いつも交通誘導係として見守ってきましたので、自分でも何となく演技ができそうな気はしていましたが、あくまで未経験でしたので、本番の緊張に耐えられないかもしれないという不安でいっぱいでした。

しかし、悩んだところで、自分がやる以外の選択肢がないことに気付き、最後には開き直って本番にのぞむことにしました。

一応、出走するギリギリ直前まで消防団の方に指導してもらい、しかしあつという間に我々の番が回ってきてしまいました。

そして、いざ演技を始めてみると、多少の緊張感はありましたが、何とか操法の手順を忘れずに、もちろん上手いとは言えませんが、一応無事に役目を終えることができ、結果、昨年に引き続き「優良賞」を受賞しました。

今から思えば、訓練の様子をいつも見ていたことで、だいたいのポンプ操法の手順を覚えていて、それが今回しっかりと役立ったという訳です。

ということで、防災訓練を実際に見たりやったりすることが、いかに意義があるかということ、この私自身あらためて気づいた次第で、町会の皆様におかれましても、是非とも今後の「防災訓練」「避難訓練」等々の機会に足をお運びくださいますようお願い申し上げます。
(防災部 小杉 学)



(左から小杉さん、和田さん、黒川さん)

